FRONTIER21におけるビズソフト製品の運用について（達人連動）

◆ツカエル会計⇒達人への連動をする場合、以下の手順でご利用ください。
画面はツカエル会計⇒法人税の達人(平成29年度版)です。

（サンプル）　共有フォルダ名：0053　博多リフォーム　ファイル名：博多リフォーム株式会社

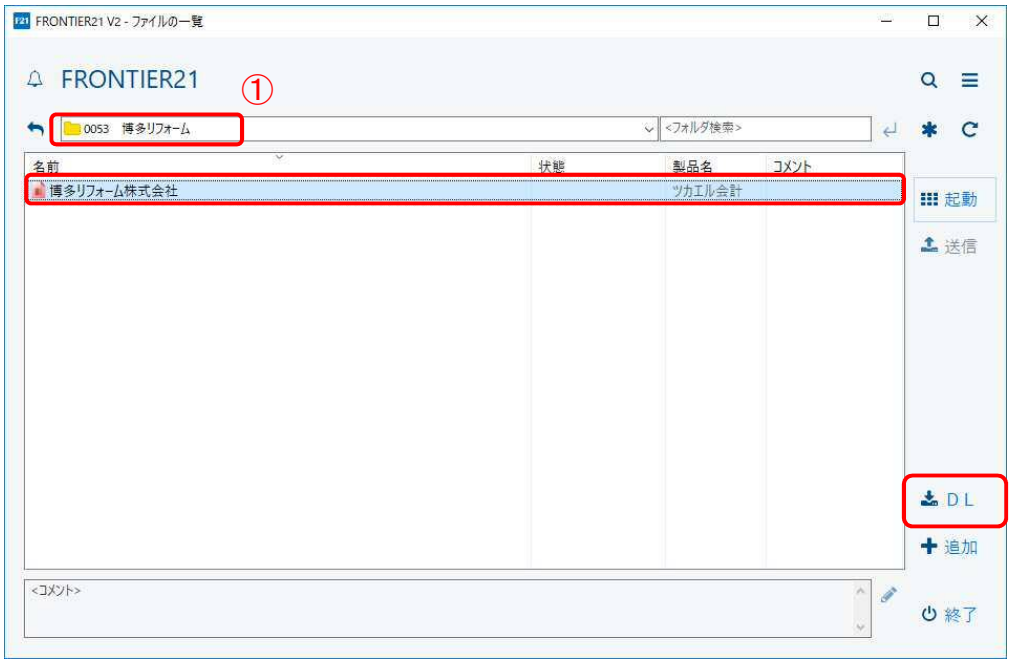
あらかじめ、デスクトップに[F21データ](名称任意)というフォルダを作成しておいてください。

■データダウンロード手順

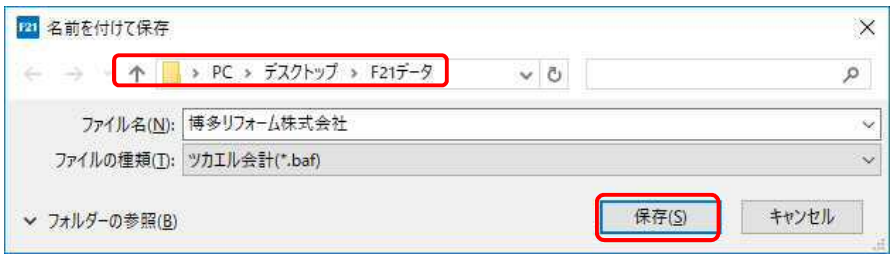
①デスクトップのFRONTIER21 V2のショートカットをダブルクリックして起動、ログインします。



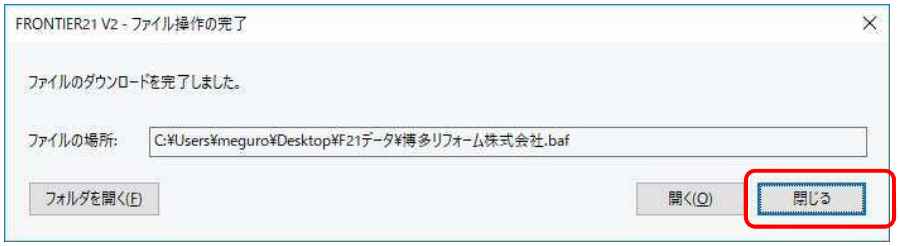
②[ファイル一覧]画面で、フォルダ名[0053　博多リフォーム]を選択します(①)。
[ファイル一覧]に表示される【博多リフォーム株式会社】を選択し、[DL]ボタンをクリックします(②)。



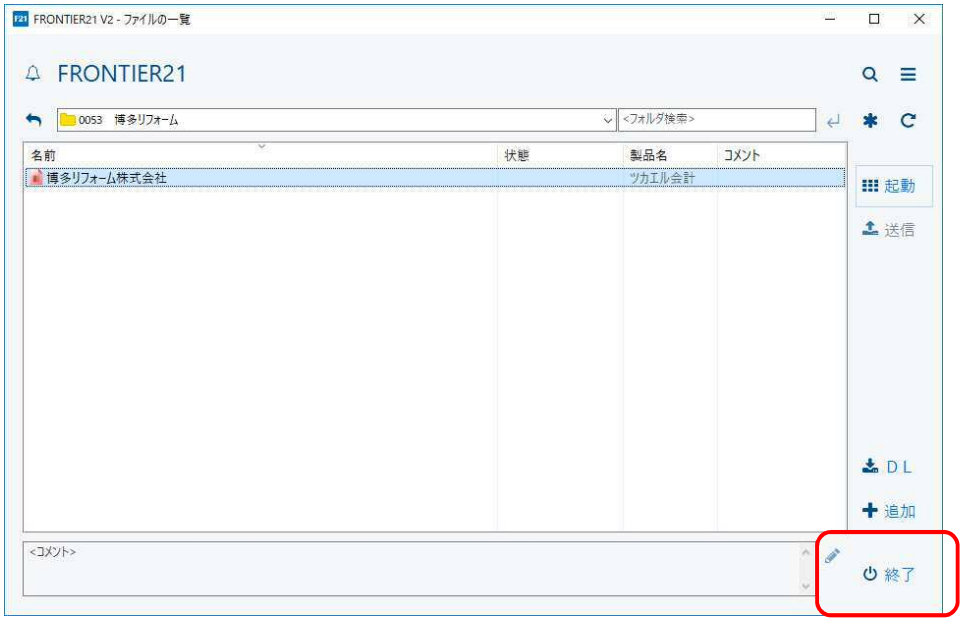
③[名前を付けて保存]画面が表示されたら、[F21データ]フォルダを選択し、[保存]ボタンをクリックします。



④ファイルのダウンロードが完了したら、[閉じる]ボタンをクリックします。

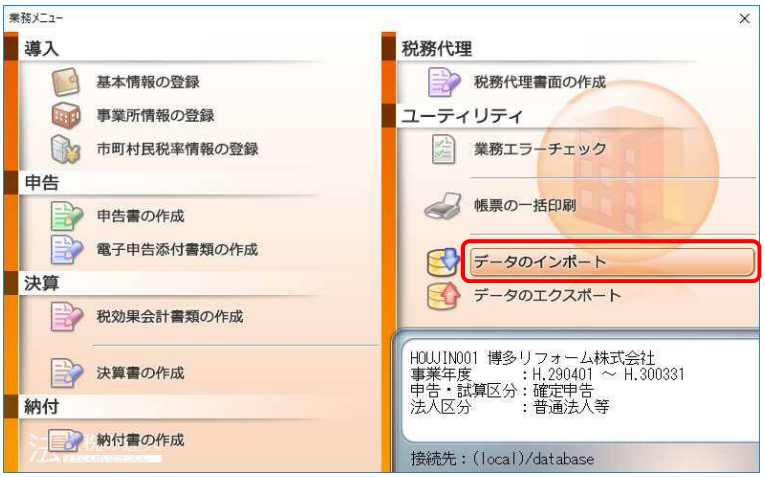


⑤ダウンロードが完了したら、終了ボタンをクリックします。

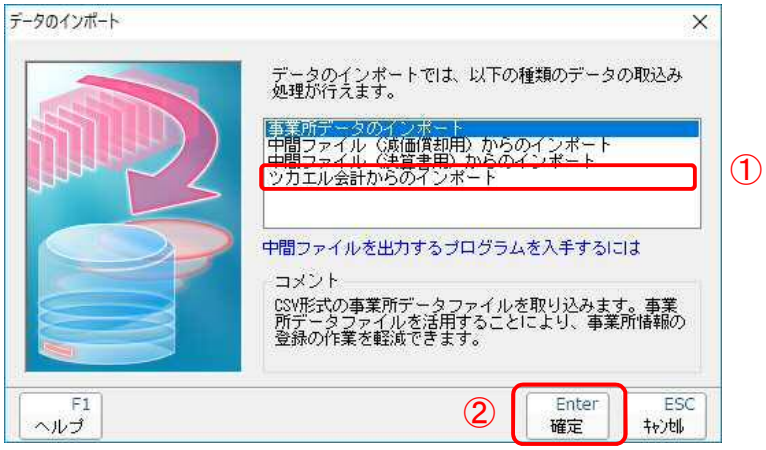


■連動手順

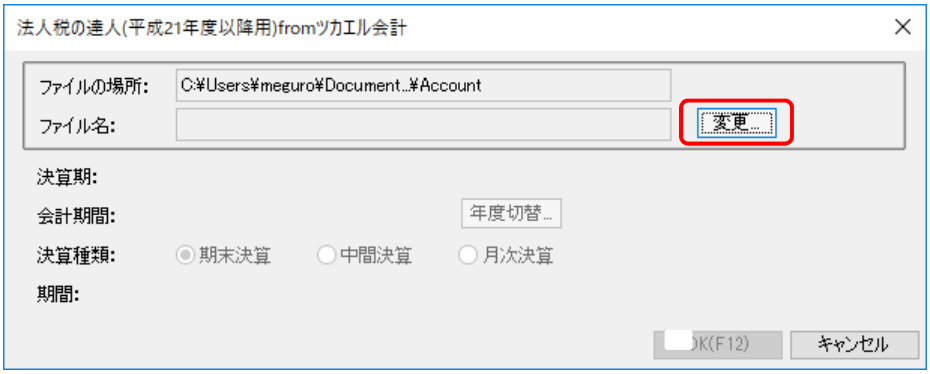
①[法人税の達人]を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データインポート]をクリックします。



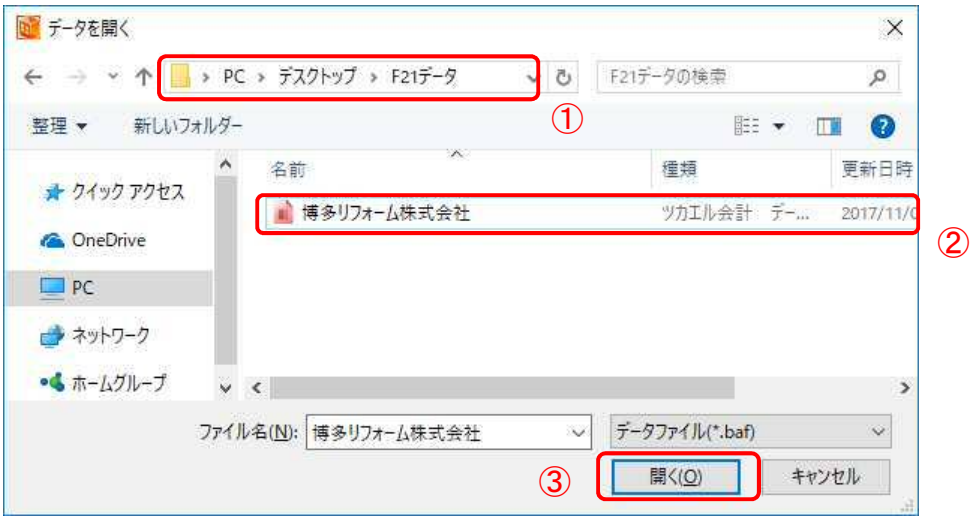
②[ツカエル会計からのインポート]を選択し(①)、[確定]をクリックします(②)。



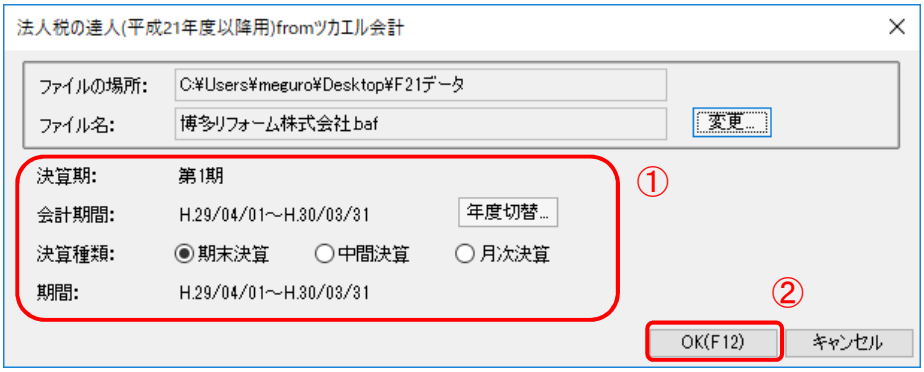
③[法人税の達人(平成21年度以降)fromツカエル会計]画面が表示されます。[変更]をクリックします。



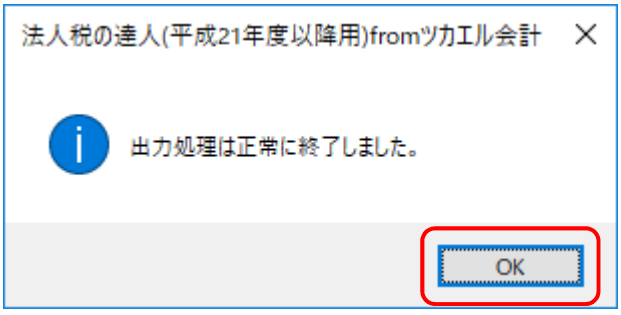
④[データを開く]画面で[F21データ]フォルダを選択します(①)、【博多リフォーム株式会社】を 指定し(②)、[開く]をクリックします(③)。



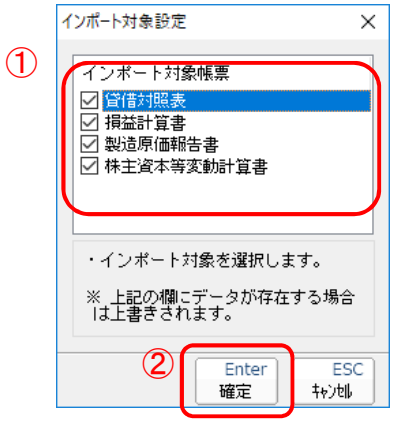
⑤[決算期]等の内容を確認し(①)、[OK]をクリックします(②)。



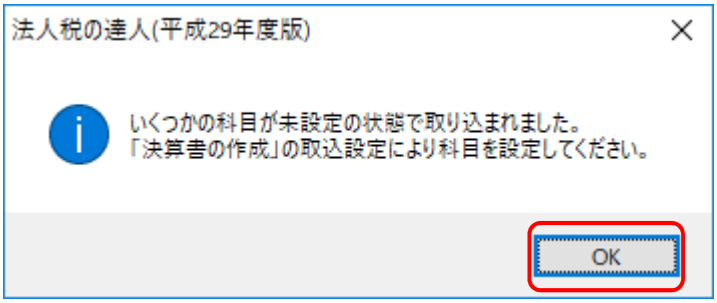
⑥[出力処理は正常に終了しました。]と表示されたら、[OK]をクリックします。



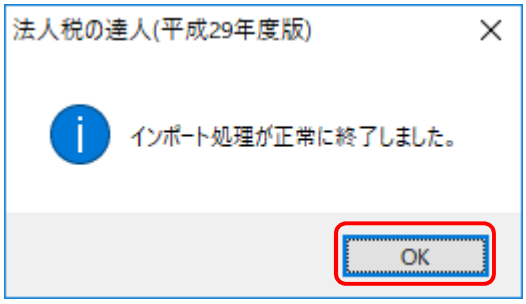
⑦[インポート対象帳票]を設定し(①)、[確定]をクリックします(②)。



⑧[OK]をクリックします。



⑨[OK]をクリックします。



※注意※
連動後には「法人税の達人」側で取り込み設定を行う必要があります。詳細な手順については「達人Cube」-「情報コミュニティ」-「達人シリーズ」-「各種マニュアル」-「申告書作成ソフト」-『法人税の達人運用ガイド』の付録[決算書を作成する]-[科目の取り込み設定を行う]をご確認ください。

⑩デスクトップに作成した[F21データ]フォルダの中のデータは作業終了後に削除します。

